

ちゅ この「美ら海」といっしょに、 平和に生き、 安心して暮らしたい。

「基地はいやだ」という沖縄の声は、 いまだ政府に届かない。

日本が主権を回復した1952年、国内の米軍基地の9割は本土にありました。その後、「国民の声」に応じて、政府による沖縄への移設、本土内では集約が進み、1972年の復帰時には59%、現在では74%の米軍基地が沖縄にあります。しかし、沖縄の私たちがいくら訴えても、政府は耳を傾けず、基地をめぐる国民的な議論も広がりません。沖縄県民が全人口のわずか1%にすぎないからでしょうか。遠く離れた海上にあるからでしょうか。



子供たちに残したいのは、この「美ら海」です。 軍事基地ではありません。

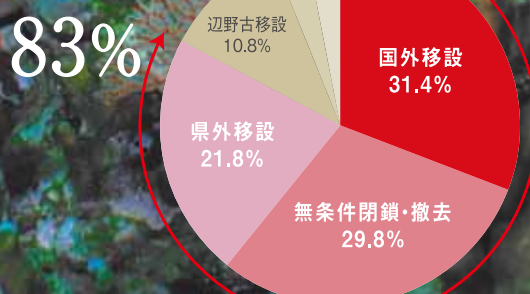
いま、3,500億円もの莫大な予算をかけ、貴重な自然を破壊して辺野古の海が埋め立てられようとしています。普天間飛行場の辺野古移設については、昨年の選挙で「反対」の民意が示されているにもかかわらずです。世界一危険といわれる普天間飛行場の固定化とともに、私たちは到底受け入れることができません。政府は、2012年復帰40年の式典で「基地負担の軽減を目に見える形で進める」と約束しました。しかし、それから3年、政府が進めたのはオスプレイの強行配備や辺野古の埋め立てなど、沖縄県民の願いに逆行することばかりです。



私たちがほしいのは、「基地のない平和な暮らし」 ただそれだけです。

沖縄への基地集中を選択し、推し進めてきたのは日本の政府です。私たちは自ら米軍基地を望んだことはありません。「基地の中に沖縄がある」といわれるような現状を容認していません。爆音や墜落事故の恐怖や危険に脅えることもない「基地のない平和な暮らし」。私たちは、ただそれがほしいだけです。無理な願いでしょうか。我がままな要求でしょうか。ジュゴンが生息し、サンゴが群棲するこの美しく豊かな辺野古の海、大浦湾。沖縄だけの宝ではありません。日本の、そして世界の貴重な財産です。

かけがえない自然を守りたい。
基地のない平和な暮らしがしたい。
いまこそ沖縄の声聞いてください。
私たちに力をください。



沖縄県民の83%が辺野古移設反対です。

「普天間飛行場の返還・移設問題について、どのように解決すべきか」というアンケートの結果。この結果は、2015年6月2日付け朝刊より。

「止めよう! 辺野古埋め立て 9.12 国会包囲に集まろう!」9月12日(土)14:00~国会議事堂周辺

(撮影:改志 治)

広告主 沖縄「建白書」を実現し 未来を拓く島ぐるみ会議 千900-0021 沖縄県那覇市泉崎 1-9-7-201

へり基地反対協議会 千905-0015 沖縄県名護市大南 1-10-18-202

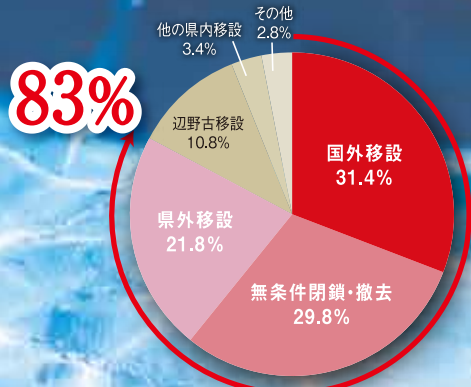
協力 沖縄意見広告運動 【東京】東京都中野区中野 2-23-1 ニューグリーンビル 301 協同センター・東京内 【大阪】大阪市東淀川区淡路 3-6-31 協同会館アンソウ内

この意見広告は、「下記口座」に全国からの熱い思いのこもった辺野古基金によって実現いたしました。 基金の振込先(店番号 - 口座番号) 送金先名義(辺野古基金) 沖縄県労働金庫県庁出張所 953-3406481 ゆうちょ銀行 17000-13659411 みずほ銀行那覇支店 693-1855733 ※すべて普通預金

◎この意見広告へのお問い合わせ・連絡先 沖縄意見広告運動 <http://www.okinawaiken.org/henoko/> [E-mail] henoko@okinawaiken.org 【東京】TEL.03-6382-6537 TEL.03-3382-7677 FAX.03-6382-6538 【大阪】TEL.06-6328-5677 FAX.06-6328-5777

沖縄県民の83%が辺野古移設反対です。

沖縄はこれ以上 基地はいらない。



「普天間飛行場の返還・移設問題について、どのように解決すべきだと思うか?」
(琉球新報・沖縄テレビ合同世論調査「2015年6月2日付け朝刊」)

子供たちに残したいのは、この「美ら海」です。軍事基地ではありません。



子供たちが生息し、サンゴが群棲するこの美しい豊饒な辺野古の海・大浦湾。沖縄だけの宝ではありません。日本の、そして世界の貴重な財産です。かけがえのない自然を守りたい。基地のない平和な暮らしがしたい。まさに沖縄の声を聞いてください。私たちに力をください。

シモンが生息し、サンゴが群棲するこの美しい豊饒な辺野古の海・大浦湾。沖縄だけの宝ではありません。日本の、そして世界の貴重な財産です。かけがえのない自然を守りたい。基地のない平和な暮らしがしたい。まさに沖縄の声を聞いてください。私たちに力をください。



億円の莫大な予算をかけ、貴重な自然を破壊して辺野古の海が埋め立てられようとしています。普天間飛行場の辺野古移設については、昨年の選挙で「反対」の民意が示されているにもかかわらず、世界に危険といわれる普天間飛行場の固定化とともに、私たちが到底受け入れることができません。政府は2012年、復帰40年の式典で、基地負担の軽減を目に見え「形を進める」と約束した。しかしそれから3年、政府が進めたのはオースレイの強行配備や辺野古の埋め立てなど、沖縄県民の願いに逆行することばかりです。戦後70年、本土復帰43年。たつたいまでも、全国の0.6%の面積にすぎない沖縄に、73.8%の米軍基地が集中する現状は変わっていないのです。沖縄への基地集中を選択し、推し進めてきたのは日本の政府です。私たちは自ら米軍基地を望んだことも、「基地の中に沖縄がある」といわれるような現状を容認したこともありません。爆音や墜落事故の恐怖や危険に脅えることもない「基地のない平和な暮らし」。私たちは、ただそれがほしいだけです。無理な願いでしょうか。我がままな要求でしょうか。

3,500 億円の莫大な予算をかけ、貴重な自然を破壊して辺野古の海が埋め立てられようとしています。普天間飛行場の辺野古移設については、昨年の選挙で「反対」の民意が示されているにもかかわらず、世界に危険といわれる普天間飛行場の固定化とともに、私たちが到底受け入れることができません。政府は2012年、復帰40年の式典で、基地負担の軽減を目に見え「形を進める」と約束した。しかしそれから3年、政府が進めたのはオースレイの強行配備や辺野古の埋め立てなど、沖縄県民の願いに逆行することばかりです。戦後70年、本土復帰43年。たつたいまでも、全国の0.6%の面積にすぎない沖縄に、73.8%の米軍基地が集中する現状は変わっていないのです。沖縄への基地集中を選択し、推し進めてきたのは日本の政府です。私たちは自ら米軍基地を望んだことも、「基地の中に沖縄がある」といわれるような現状を容認したこともありません。爆音や墜落事故の恐怖や危険に脅えることもない「基地のない平和な暮らし」。私たちは、ただそれがほしいだけです。無理な願いでしょうか。我がままな要求でしょうか。

「止めよう! 辺野古埋め立て9.12国会包囲に集まろう!」9月12日(土)14:00~国会議事堂周辺

広告主

沖縄「建白書」を実現し
未来を拓く島ぐるみ会議

〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎1-9-7-201

へり基地反対協議会

〒905-0015 沖縄県名護市大南1-10-18-202

協力

沖縄意見広告運動

【東京】東京都中野区中野2-23-1 ニューグリーンビル301 協同センター・東京内
【大阪】大阪市東淀川区淡路3-6-31 協同会館アソシエ

この意見広告は、「下記口座」に全国からの熱い思いのこもった辺野古基金によって実現いたしました。

基金の振込先(店番号 - 口座番号) 送金先名義(辺野古基金)

- ▶ 沖縄県労働金庫県庁出張所 953-3406481
- ▶ ゆうちょ銀行 17000-13659411
- ▶ みずほ銀行那覇支店 693-1855733

◎この意見広告へのお問い合わせ・連絡先

沖縄意見広告運動

http://www.okinawaiken.org/henoko/

E-mail: henoko@okinawaiken.org

【東京】TEL.03-6382-6537 TEL.03-3382-7677

FAX.03-6382-6538

【大阪】TEL.06-6328-5677 FAX.06-6328-5777

※すべて普通預金



子供たちに残したいのは、 この「美ら海」です。 軍事基地ではありません。

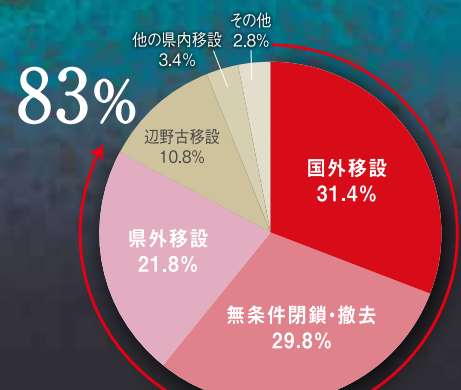
かけがえのない自然を守りたい。基地のない平和な暮らしがしたい。
いまこそ沖縄の声を聞いてください。私たちに力をください。

政府は2012年、復帰40年の式典で基地負担の軽減を目に見る形を進めると約束しました。しかしそれから3年、政府が進めたのはオスレイの強行配備や辺野古の埋め立てなど、沖縄県民の願いに逆行することばかりです。戦後70年、本土復帰43年たっても、全国の0.6%の面積にすぎない沖縄に、73%の米軍基地が集中する現実が変わっていません。沖縄への基地集中を選択し、押し進められたのは日本の政府です。私たちは自ら米軍基地を望んだことはありません。「基地の中に沖縄がある」といわれるような現状を容認していません。爆音や墜落事故の恐怖や危険に耐えることのない「基地のない平和な暮らし」。私たちは、ただそれがほしいだけで、無理な願いでしょうか。我がままな要求でしょうか。

3500億円の莫大な予算をかけ、貴重な自然を破壊して辺野古の海が埋め立てられようとしています。普天間飛行場の辺野古移設については、昨年の選挙で「反対」の民意が示されているにもかかわらず。世界「危険といわれる普天間飛行場の固定化とともに、私たちは到底受け入れることができません。」



ジョンが生息し、サンゴが群棲するこの美しく豊饒な辺野古の海、大浦湾、沖縄だけの宝ではありません。日本のそして世界の貴重な財産です。



沖縄県民の83%が辺野古移設反対です。
「止めよう! 辺野古埋め立て 9.12国会包囲に集まろう!」9月12日(土)14:00~国会議事堂周辺

「普天間飛行場の返還・移設問題について、どのように解決すべきかと思うか」
(琉球新報・沖縄テレビ合同世論調査・2015年6月2日付朝刊より)

広告主 **沖縄「建白書」を実現し 未来を拓く島ぐるみ会議**
〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎 1-9-7-201

へり基地反対協議会
〒905-0015 沖縄県名護市大南 1-10-18-202

この意見広告は、「下記口座」に全国からの熱い思いのこもった辺野古基金によって実現いたしました。
基金の振込先(店番号 - 口座番号) 送金先名義「辺野古基金」
▶ 沖縄県労働金庫県庁出張所 953-3406481
▶ ゆうちょ銀行 17000-13659411
▶ みずほ銀行那覇支店 693-1855733

◎この意見広告へのお問い合わせ・連絡先
沖縄意見広告運動
<http://www.okinawaiken.org/henoko/>
E-mail: henoko@okinawaiken.org
【東京】TEL.03-6382-6537 TEL.03-3382-7677
FAX.03-6382-6538
【大阪】TEL.06-6328-5677 FAX.06-6328-5777

協力 **沖縄意見広告運動** 【東京】東京都中野区中野 2-23-1 ニューグリーンビル 301 協同センター・東京内
【大阪】大阪市東淀川区淡路 3-6-31 協同会館アンソウ内